JIS

ガスタービン及び附属装置一用語

JIS B 8040 : 2018

(TENPES/JSA)

平成 30 年 5 月 21 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準第一部会 産業機械技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	高 田 祥 三	早稲田大学
(委員)	綾 部 統 夫	一般社団法人日本機械工業連合会
	梅 崎 重 夫	独立行政法人労働者健康安全機構労働安全衛生総合研究所
	小 菅 文 雄	一般社団法人日本産業機械工業会
	齋 藤 明 徳	日本大学
	眞 田 一 志	横浜国立大学
	高 辻 成 次	一般社団法人日本航空宇宙工業会
	田 中 文 基	北海道大学
	寺 田 進	株式会社神戸製鋼所
	平 岡 弘 之	中央大学
	藤 田 俊 弘	IDEC 株式会社
	増 井 慶次郎	国立研究開発法人産業技術総合研究所
	松 尾 亜紀子	慶應義塾大学
	宮 武 一 郎	国土交通省総合政策局
	山 田 知 夫	日本内燃機関連合会
	山 田 陽 滋	名古屋大学

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：平成 17.3.20 改正：平成 30.5.21

官 報 公 示：平成 30.5.21

原 案 作 成 者：一般社団法人火力原子力発電技術協会

(〒105-0014 東京都港区芝 2-31-15 北海芝ビル TEL 03-3769-3090)

一般財団法人日本規格協会

(〒108-0073 東京都港区三田 3-13-12 三田 MT ビル TEL 03-4231-8530)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準第一部会 (部会長 酒井 信介)

審議専門委員会：産業機械技術専門委員会 (委員長 高田 祥三)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 国際標準課 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1) にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
序文	1
1 適用範囲	1
2 引用規格	1
3 用語の分類	2
4 用語及び定義	3
附属書 A (参考) ガスタービン構成要素の配置例	44
附属書 B (参考) コンバインドサイクル構成要素の配置例	48
附属書 C (参考) 参考文献	56
附属書 JA (参考) ガスタービン用語規格の用語対比表	57
附属書 JB (参考) JIS と対応国際規格との対比表	64
解 説	68
索 引	73

まえがき

この規格は、工業標準化法第 14 条によって準用する第 12 条第 1 項の規定に基づき、一般社団法人火力原子力発電技術協会（TENPES）及び一般財団法人日本規格協会（JSA）から、工業標準原案を具して日本工業規格を改正すべきとの申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が改正した日本工業規格である。これによって、**JIS B 8040:2005** は改正されこの規格に置き換えられ、また、**JIS B 0128:2005** は廃止され、この規格に置き換えられた。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本工業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願及び実用新案権に関わる確認について、責任はもたない。

ガスタービン及び附属装置—用語

Gas turbine and auxiliary equipment—Vocabulary

序文

この規格は、1996年に第1版として発行されたISO 11086を基に、対応する部分（用語及び定義）については対応国際規格を翻訳し、技術的内容を変更することなく作成した日本工業規格であるが、対応国際規格には規定されていない規定項目を日本工業規格として追加している。

なお、この規格で側線又は点線の下線を施してある箇所は、対応国際規格を変更している事項である。変更の一覧表にその説明を付けて、附属書JBに示す。

1 適用範囲

この規格は、ガスタービンにおいて航空用を除く用途全般、すなわち、産業用、石油ガス工業用、船舶用、分散形エネルギーシステム用、コンバインドサイクル用、コージェネレーション用、発電用及び機械駆動用などのガスタービン一般に用いる基本的な用語について規定する。

注記1 この規格の対応国際規格及びその対応の程度を表す記号を、次に示す。

ISO 11086:1996, Gas turbines—Vocabulary (MOD)

なお、対応の程度を表す記号“MOD”は、ISO/IEC Guide 21-1に基づき、“修正している”ことを示す。

注記2 対応国際規格にある用語のほかに、必要と認められる用語を追加している。

2 引用規格

次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格は、その最新版（追補を含む。）を適用する。

JIS B 0126 火力発電用語—ボイラ及び附属装置

JIS B 0127 火力発電用語—蒸気タービン及び附属装置並びに地熱発電設備

JIS B 0130 火力発電用語—一般

JIS B 8041 ガスタービン—受渡試験方法

JIS B 8042-2 ガスタービン—調達仕様—第2部：比較基準条件及び定格

JIS B 8042-3 ガスタービン—調達仕様—第3部：設計要求事項

JIS B 8042-4 ガスタービン—調達仕様—第4部：燃料及び環境

JIS B 8042-9 ガスタービン—調達仕様—第9部：信頼性、稼働性、保全性及び安全性

JIS B 8043-1 ガスタービン—排気排出物—第1部：測定及び評価

JIS B 8044 ガスタービン及びガスタービン装置—空気音の測定—実用測定方法及び簡易測定方法

JIS B 8121 コージェネレーションシステム用語